

第6考査 世界史B 問題

I、文中の[]に適当な語句をいれるべき適語を記せ。また下線部について設問に答えよ。

18世紀のなかごろ、北アメリカの大西洋沿岸にはイギリス領の[1]州の植民地が存在していた。18世紀中期の[2]戦争の結果、フランスの脅威がなくなると、イギリスは植民地に[3]税などの重税を課すと、①植民地の人々は、「代表なくして課税なし」と反発した。1773年イギリス政府が東インド会社救済のため茶法をだしたことに對し[4]事件が発生、両者の対立は激化し、ついに独立戦争がはじまった。戦争は当初苦戦したが、②独立宣言が発表され、外交団はヨーロッパ諸国の反英感情に訴えフランスなどを参戦させ、さらにロシアなどに働きかけ[5]を結成させてイギリスの孤立化を実現した。他方で[6]を司令官とする植民地軍もしだいに優勢となり1783年の[7]条約で独立をかちとった。

しかし独立後、③憲法制定議会にみられる連邦派と反連邦派の対立や南北対立などが顕在化し、[8]制やアメリカ先住民に対する非人道的な扱いも残されていた。

《設問》

- ①「代表なくして課税なし」という言葉には民主政治における税というものの考え方がうまく示されている。この言葉はどのような意味か、説明せよ。
- ②アメリカ独立宣言について以下の問いに答えよ。

われわれは、自明の真理として、全ての人は平等に造られ、造物主によって、一定の奪いがたい権利を附与され、そのなかに
<a>、、および<c>の追求の含まれることを信ずる。また、(2)これらの権利を確保するために人類の間に政府が組織されたこと、そしてその正当な権力は被治者の同意に由来するものであることを信ずる。そしていかなる政治の形態であろうといえども、(4)もしこれらの目的を毀損するものとなった場合には、人民はそれらを改廃し、かれらの安全と幸福をもたらすべしと認められる主義を基礎とした権限の機構をもつ、新たな政府を組織する権利を有することを信ずる。

(1)文中の<a><c>の正しい組み合わせを選び、記号で答えよ。

(ア)正義、真理、平和 (イ)自由、平等、友愛 (ウ)愛、平和、夢 (エ)生命、自由、幸福 (オ)安全、有利、財産

(2)下線部(2)にみられるように政府は個々の人間の契約によりつくられたという考えを何というか。

(3)この宣言の理論を提供した著書『統治二論』『市民政府二論』を記したイギリスの思想家の名を選べ。

(4)独立宣言ではこのように政府が人民の利益に反するととき人民がその政府を打ち倒すことができるという革命権を保障している。この革命権は日本国憲法ではどのような形で行使できるようになっているのか、記せ。

③(1)このとき制定された合衆国憲法の内容と異なるものを1つ選び、記号で記せ。

- (ア)民主主義に基づく本格的な共和政が実現した。
- (イ)強力な権限を持つ大統領は、議会の多数派から選ばれている。
- (ウ)議会は人口に比例して選ばれる下院と、州の代表からなる上院の二院制をとっている。
- (エ)それぞれの州の権限を大幅に認める連邦制をとっている。

(2)合衆国憲法は国家権力を司法立法行政の三権に分けて相互に監視させる三権分立の考えを採用した。著書『法の精神』でこの考え方を説いたフランスの思想家の名を記せ。

Ⅱ、文中の[]にいれるべき語は語群から選び記号で、《 》にいれる語句は自分で考えて、それぞれ答えよ。また下線部についての設問に答えよ。

① 18 世紀後半のフランスでは矛盾が高まっていた。こうしたなか[1]が開催されたが、議事運営をめぐり対立しがつづき、ついに[2]代表のみが分離して[3]を打ち立て、②「球戯場の誓い」をむすんだ。

こうした動きを王がおさえようとしたことに反発したパリ民衆が蜂起、《 A 》牢獄を襲撃、さらにフランス各地で[4]が反乱を起こし、領主の館を襲った。こうした中、③議会は8月に2つの重要な決定を行い、古い体制の崩壊を確認した。さらにこうした事態を認めようとしない王に対しパリの民衆は《 B 》を行ない、国王をパリへ連行した。これ以降1791 年までミラボーやラファイエットら[5]派を中心に④自由主義的な改革がすすめられた

1791 年の憲法で成立したあらたな議会[6]は、1792 年春、列強の介入に反発、フランス革命戦争を開始した。しかし戦争はが劣勢がつづいた。こうした事態に危機感を持った[7]が各地からパリに結集、パリ民衆とともに⑤8月10日事件をおこした。

9月、新たに[8]が開催されると、この議会はただちに[9]を廃止、翌 1793 年 1 月には国王《 C 》を処刑した。これにたいし[10]首相ピットは列強に第1回《 D 》を呼びかけ、革命への干渉をつよめた。このためフランス社会では物価騰貴や食糧不足が発生、とくに[11]の生活困難は厳しいものがあつた。かれらの反発を背景に⑥急進共和派である[12]派はクーデターで政権をうばった。

この政権は⑦物価などの上昇をくい止めるとともに⑧封建地代の無償廃止など⑨新しい政策を進める一方、反革命派などをつぎつぎと処刑する《 E 》をすすめた。こうしたやり方はこの政権に対する人々の反発をまねき、1794 年 7 月、ついに[13]の反動が発生、これまでの指導者であつた《 F 》らが逮捕処刑された。

⑩これ以降、政局は不安定となったが、王党派の鎮圧やイタリア遠征で活躍した軍人《 G 》は1799年11月、[14]18日のクーデタで[15]を樹立、事実上の独裁者となった。

(ア)立法議会 (イ)国民議会 (ウ)国民公会 (エ)三部会 (オ)総裁政府 (カ)統領政府 (キ)都市民衆 (ク)農民
(ケ)立憲王政 (コ)義勇兵 (サ)特権身分 (シ)平民身分 (ス)王政 (セ)共和政 (リ)帝政 (ロ)ジャコバン
(チ)ジロンド (ツ)テルミドール (テ)ブリュメール (ト)プロイセン (ナ)イギリス (ニ)オーストリア

《設問》

①革命前のフランスでは、どのような矛盾が高まってきたのか。下からあやまりをふくむものをいえ。

- Ⓐ当時のフランスはブルボン朝のもとで、古い絶対主義的支配が行われていた。
- Ⓘフランスには僧侶・貴族といった特権階級が政治を独占していた。
- Ⓙ貴族らは領主としての収入の他に、免税などの権利も持っているものもいた。
- Ⓛ税金は人口の大多数をしめる農民を中心に課せられており彼らの生活は非常に厳しかった。
- Ⓜこのような遅れた体制の中では、新しい思想などは生まれる余地はなかった。

②「球戯場の誓い」で決定した内容を簡潔に記せ。

③1789年8月に議会で採択された2つの決定(宣言)の内容にかかわるものを下から2つ選び、記号で記せ。

- Ⓐ農民にたいする年貢の完全廃止。
- Ⓘ所有の不可侵など市民社会の原理を明らかにする宣言。
- Ⓙ三権分立・人民主権・連邦制を基礎とした憲法の制定。
- Ⓛ農奴制や領主裁判権など農民の自由を束縛する領主の権利の廃止。
- Ⓜ条件付きで、プロテスタントの信教の自由を認める。
- Ⓨ財産にもとづく制限選挙での議会の設立。

④王がパリに移ってから、すすめられた自由主義的な改革にかかわるものを1つ選べ。

(ア)徴兵令 (イ)普通選挙制度の実施 (ウ)革命暦の実施 (エ)教会財産の没収 (オ)物価統制

⑤8月10日事件とはどのような事件か。正しいものを下から1つ選べ。

- (ア)彼らに対し、政府側の軍隊が発砲、多数の死者を出した事件。
- (イ)王宮などを襲い、王政を停止させた事件。
- (ウ)フランスに絶望した彼らが、大量にオーストリア軍に降伏した事件
- (エ)王宮に乱入し、王妃を殺害した事件。
- (オ)彼らをおそれた国王一家がパリを逃れようとして捕らわれた事件。

⑥下線部⑥のグループは『社会契約論』『人間不平等起源論』などを著した思想家の影響を強くうけていた。この思想家とは誰か。

⑦物価などの上昇をおさえるために、この政権はどのような命令を出したのか、その名をいえ。

⑧(公開問題)「封建地代の無償廃止」の内容について説明し、この政策がのちのフランスにどのような影響を与えたのか、記せ。

⑨下線部⑦の時期の急進的な改革の中で実施されたものとはいえないものを1つ選び、記号で記せ。

- (ア)戦争での劣勢を挽回するために徴兵令を実施した。
- (イ)キリスト教を排除するため、革命暦を実施した。
- (ウ)人権宣言を出し、基本的人権と人民主権の精神をうたいあげた。
- (エ)普通選挙制度など徹底した民主主義を内容とする憲法を制定した。
- (オ)権力を公安委員会に集中し、強力な改革を進めた。

⑩フランス革命後半の混乱したフランスの状態にかかわらないものを1つ選べ。

- (ア)1794年7月以降、革命の急進化はおさえこまれようとした。
- (イ)制限選挙による二院制議院が成立し、「有産者の政治」が復活した。
- (ウ)都市民衆の不満を背景に共産主義をめざしたバブーフの陰謀などが発覚した。
- (エ)農民や市民たちは一定の成果を獲得したため、王の復活を希望、各地で反乱を起した。
- (オ)イギリスやオーストリアなどはフランス包囲を一層つよめていった。

Ⅲ、文中の[]内に適語をいれよ。

17世紀、イギリスなどで茶を飲む風習が普及すると[1]への需要が急増、イギリスなどは西インド諸島などで大規模な[2]を経営、労働力不足を補うためアフリカから大量の[3]を「輸入」した。また、イギリスはインド産の[4]などを交易品としてアフリカにもちこんだ。

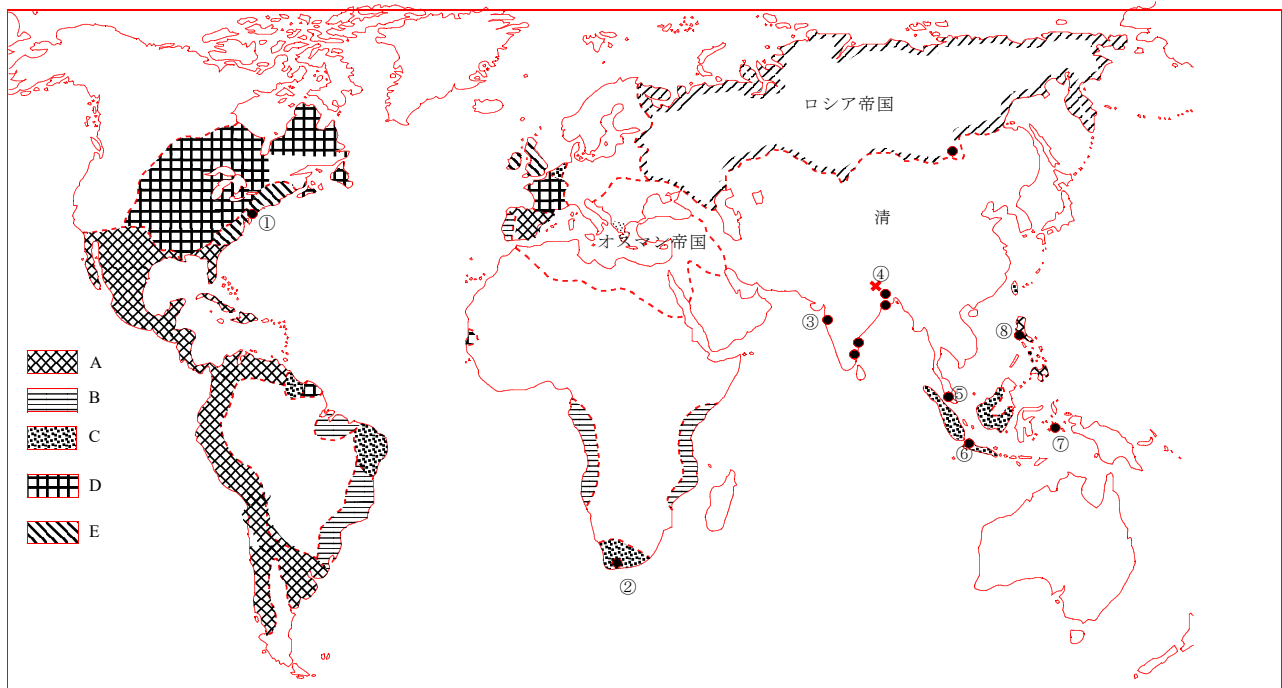
この「貿易」によってアフリカからアメリカに連れ出された人数は[5]人にのぼるとされ、アフリカの伝統的な社会や経済に深刻な打撃を与えた。

Ⅳ、次の文が示す人物名を語群より選び記号で記せ。

- (1)万有引力の法則をとなえ、近代物理学の祖と呼ばれたのは誰か。
- (2)著書『方法序説』の一節「われ思う、ゆえにわれあり」で知られ、演繹法による合理論を説いたフランスの哲学者は誰か。
- (3)イギリスの経験論と大陸の合理論を総合的に批判することでドイツ観念論を確立したのは誰か。
- (4)『海洋自由論』『戦争と平和の法』などを著し、自然法の思想を国際ルールの確立に適用しようとしたオランダの法学者は誰か。
- (5)著書『リヴァイアサン』で君主による国家統治の重要性を説き絶対王政を擁護したイギリス人の哲学者は誰か。
- (6)『諸国民の富』を著し、自由主義的な経済が国を豊かにすると説いたイギリスの経済学者で、「経済学の父」と呼ばれるのは誰か。
- (7)『失楽園』を著したイギリスの詩人は誰か。
- (8)18世紀、イギリスの植民活動を背景に『ロビンソン=クルーソー』を著した作家は誰か。

(ア)アダム=スミス (イ)デカルト (ウ)ロック (エ)ミルトン (オ)モンテスキュー (カ)ニュートン (キ)ホブズ (ク)ヴォルテール (ケ)フランシス=ベーコン (コ)グロティウス (サ)カント (シ)ルソー (ス)デフォー

V、次の地図を見て以下の問に答えよ。



<設問>

問1 図中の A ～ E の地域を支配した国名をそれぞれ記せ。

問2 (1) オランダが開発した図中①の植民地の中心都市ニューアムステルダムは現在、何という都市になっているのか、都市名を記せ。

(2) 図中②の植民地の名をいえ。

(3) イギリスのインド支配の拠点となった図中③の都市名を下の語群より選び、記号で記せ。

(4) 図中④はブラッシーという所である。この場所で起こった出来事を選び、記号で記せ。

(ア)イギリスでの迫害をきらったピューリタンが入植したインドの町

(イ)クライブが率いる東インド会社軍が、フランスと地方政権の連合軍をやぶった戦場

(ウ)イギリス人が、インドからオランダ勢力をおいだすきっかけとなった事件が発生した場所

(エ)ムガル帝国の首都

(オ)イギリス人によってムガル帝国が滅ぼされた

(5) 図中⑥は、東南アジアにおける海上交易の中心となった町である。その名前を下の語群より選び、記号で記せ。

(6) 図中⑥はヨーロッパ人がジャワ島を支配する中心となった都市である。その名前を下の語群より選び、記号で記せ。

(7) 図中⑦アンボイナで発生した出来事について記せ。

(8) 図中⑧の都市のその名前を下の語群より選び、記号で記せ。

(ア)ホンコン (イ)シャンドルナゴル (ウ)バタビア (エ)シンガポール (オ)ボンベイ (カ)マラッカ
(キ)マカオ (ク)マニラ (ケ)マドラス